

2025年度 通所「あかしあ」自己評価

日頃より、通所「あかしあ」の運営にご理解・ご協力いただき、ありがとうございます。

この度、児童発達支援・放課後等デイサービスのガイドラインに基づき、自己評価をさせていただくため、利用者様・ご家族様及び職員へのアンケート調査を実施させていただきました。

「あかしあ」は、生活介護も含めた多機能型事業所ですので生活介護の利用者様・ご家族様にもアンケートにご協力いただき、その結果も踏まえた自己評価となっております。

調査期間 2026年1月26日～2月23日

回答者 放課後等デイサービス 4名、生活介護 21名、回答なし 計25名

環境・体制整備

職員配置については、指定基準に沿って配置することができています。

今年度、「あかしあ」内で感染症が流行することはありませんでした。引き続き、利用者さん同士の距離間への配慮、定期的な換気などで濃厚接触者を作らないよう配慮していきます。今後も感染対策へのご理解とご協力をお願いいたします。

職員研修についても例年同様「医療安全研修」、「感染対策研修」、「障害者虐待防止研修」「メンタルヘルス研修」、「倫理研修」、「情報セキュリティ研修」等を受講することで専門的知識の習得に努めております。

適切な支援の提供

個別支援計画の作成に当たっては、利用者さんご本人の意向、ご家族の意向を確認しながら、多職種で評価・検討の上、計画に反映させていただいています。利用者さんが利用して楽しいと感じられる計画とサービス提供を心がけています。

療育活動・行事につきましては、いつも良い評価をいただき、ありがとうございます。今年は冬季オリンピックに合わせて「カーリング」を行ったり、病院内の「講堂」という広いスペースを活用して「あかしあスポーツ大会」を開催したり、と賑やかに活動することができました。今後も「あかしあ」ならではの創意工夫による活動で利用者さんの笑顔を引き出せるよう関わらせていただきます。

外部の方との関わりでは、社会福祉現場実習の学生、タイからの理学療法士を志す学生と療育活動等を通して交流、コミュニケーションを図る機会を設けることができました。また、読み書かせボランティアの方にも訪問いただき、素敵な時間を提供いただくことができました。今後も外部の方とのふれあいの機会が持てるよう調整を図っていきます。

保護者への説明等

新潟県重症心身障害児（者）を守る会 あかしあ分会、全国重症心身障害児（者）を守る会主催の大会等に参加、保護者の方々の活動内容、ご要望等をお聞きする機会をいただくことができ

ました。今後もあかしあ分会会長様、保護者の皆様との連携を図っていきたいと考えます。

日にち	大会名	場所
2025年5月31日(土)	守る会 新潟県支部定期総会	長岡市社会福祉センター
2025年6月12日(木)	保護者の集い	当院ラベンダーホール
2025年9月20日(土) 21日(日)	守る会全国大会	札幌パークホテル
2025年11月15日(土)	守る会 関東・甲信越ブロック大会	高崎シティギャラリー

非常時の対応

病院として2025年5月30日(金)災害訓練、12月18日(木)防災訓練を実施しました。

「あかしあ」内での取り組みとしては、11月21日(金)、調理室を火元に設定した避難訓練を実施しました。「利用者さんの安全を確保すること」、「スタッフ自身も安全を確保すること」を念頭に各々の役割が記載された『アクションカード』の指示に従いながら訓練を進めました。

マット上で過ごしていた利用者さんには、車椅子に移乗していただき、車椅子とベッドで避難場所まで避難しました。今回の訓練を経て反省点・検討課題が見えてきましたので、これらを整理しながら、利用者さんに安心してご利用いただけるよう努めていきたいと思えます。

また、例年継続している勉強会(緊急物品の所在確認、トランシーバーの操作確認、避難時の動線や指示系統の確認)、新潟県重症心身障害児(者)を守る会様よりいただいたポータブル電源の操作確認を実施しております。

今後も利用者さん、ご家族の皆さんが安心して「あかしあ」をご利用いただけるよう取り組んでいきたいと思えます。

満足度

「送迎」は、依然多くのご希望をいただいておりますが、全てに対応できない状況です。限られた資源、体制の中で調整を図っておりますのでご理解いただけますと幸いです。

「入浴」については、お休みの方がいた際にキャンセル待ちとしての対応ができるよう調整しています。ご家族の負担軽減の一助となっていれば幸いです。

この度は、ご多忙の中、アンケートにご協力いただきまして感謝申し上げます。昨年引き続き、紙面でなく Google フォームでの回答をお願いさせていただきましたが、多くの方よりご意見をいただくことができ、重ねてお礼申し上げます。

今回いただいた、ご意見・ご要望に基づき、職員間で情報を共有し、利用者さん・ご家族の立場に立った支援を提供したいと考えます。

今後とも通所「あかしあ」への変わらぬご理解、ご協力をお願いいたします。

2026年3月18日

独立行政法人国立病院機構

西新潟中央病院

療育指導室長 浅妻 濃